

平成 28 年 7 月 26 日

各 位

株式会社 北 洋 銀 行

日本清酒 株式会社様と 金利スワップ取引契約を締結

北洋銀行は、日本清酒株式会社様〔本店：札幌市、社長：堀 秀幸氏、資本金：100 百万円〕（以下、当社）との間で短期借入金の金利上昇リスクヘッジを目的とした金利スワップ取引〔金額：2 億円、期間：3 年〕（以下、本商品）の契約を締結しました。

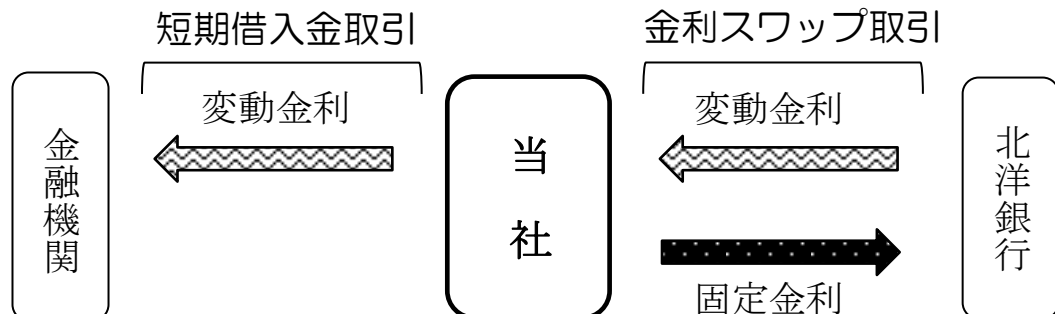
1. 当社の概要と本商品導入の目的

- （1）当社は、明治 5 年に創業した道内老舗の醸造メーカーで、北海道を拠点とし、全国・海外に向けて日本酒・みそ・ワインを販売している企業です。
- （2）日本銀行のマイナス金利政策導入に伴う市場金利低下を機に、短期借入金の金利（変動金利）を実質的に固定化し、将来の金利上昇リスクを軽減することを目的として本商品を導入しました。
- （3）本商品導入により既存借入の調達コストを安定化させ、新規設備投資による生産能力や効率を改善し、「札幌の地酒」を北海道の文化として継続発信していくことで、更なる飛躍を目指していく方針としております。

2. 本商品の概要

- （1）本商品は、適用対象とする短期借入金の金額に対する固定金利と変動金利の金利部分のみを一定期間交換する取引です。
- （2）短期借入金の取引に本商品を組み合わせることで、下記スキームのとおり契約期間中の短期借入金の金利（変動金利）を実質的に固定化することが出来ます。

【実質金利固定化のスキーム】



- （3）本商品導入に伴う、変動金利を実質固定化するためのコスト水準は、市場金利の動向によって変化します。

以上